

生涯学習 Life long learning センターだより



「おかやま教育の日」11月1日

 No.26

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>
E-mail: syogaise@pref.okayama.jp



三学ぱる 岡山

まなびピア鳥取2005 (H17.10)

Contents

特集「まなびピア」のまちづくり事業

- 「まなびピア」のまちづくり事業 2
- 「まなびピア」のまちづくり事業 取組紹介 2~3
 - ・井原市・高梁市・早島町

まなびピア岡山2007通信

- 「まなびピア鳥取2005」に参加して 4
 - ・岡山県ブースの概要
 - ・参加者の感想

「三学ぱるマンスリー・トライアル」報告 5

わがまちの生涯学習

- 備前市 6
- 美作市 7

お知らせ

- 新着視聴覚教材 8

「まなびピア」のまちづくり事業

事業紹介

生涯学習によるまちづくりを推進するため、住民のリーダーとなる方を養成し、企画段階や事業実施の際に直接住民の方が関わる住民参画型の講座やイベント等を実施する事業です。また、事業を通して、平成 19 年度に岡山県で開催する「第 19 回全国生涯学習フェスティバル(まなびピア岡山 2007)」の気運を盛り上げることを目指しています。

平成 17 年度は、県生涯学習センターで 5 回の講座（地域社会づくりリーダーセミナー）を実施した後、次の 3 市町で特色ある事業を計画・実施しました。



地域社会づくりリーダーセミナーの様子

「まなびピア」のまちづくり事業

取組の紹介



大会マスコット「マナビィ」

井原市

井原市における「まなびピア」のまちづくり事業

市民主体の生涯学習によるまちづくりをすすめる井原市では、「まなびピア」のまちづくり事業を受け、次の 2 つの事業を実施しました。

1 生涯学習の集い・まなびフェスタ in いばら

合併後初の開催となった今回のフェスタ。実行委員会には各種団体の他、今年度は NPO や市民活動団体の代表が加わり、市民主体のまちづくりを推進する視点から話し合いを重ねて準備をすすめました。

市内各所で生涯学習に積極的に取り組んでいる市民グループによる体験講座や展示では、多くの人に生涯学習の楽しさを感じていただくことができました。

従来の講座や教室に加えて、今回は市内の高等学校からの参加や有志による体験講座などがあり学習成果の発表の場となりました。ホールでのフォーラムでは、井原のこれからのまちづくりの方向や「まなびピア岡山 2007」を視野に入れた基調講演と、まちおこしの活動を続ける市民グループの活動発表（芝居公演）が行われ好評を博しました。市民の生涯学習のまちづくりへの関心の高まりが今後の活動へとつながっていくことを期待したいと思います。

2 「まなびピア」のまちづくり講演会

この講演会は、生涯学習ボランティア「まなびめいと」の結成 10 周年記念事業を兼ねて行われました。講演会の企画立案、準備、広報活動、当日運営にいたるまで、ほとんどが市民ボランティアによってすすめられ、当日は約 300 人の参加があり（演題－生きがいの創造）盛会となりました。講演会を終えたスタッフには安堵とともに自分たちの手で行事をやり遂げた満足感がありました。

井原市では、市民主体の生涯学習によるまちづくりを推進していくために、今後も市民の生涯学習の成果を生かした地域社会づくりをどのようにすすめていくか、その具体的な方策を探っていきたいと考えています。



生涯学習体験講座



まちづくり講演会

高 梁 市

子育てふれあいフェスティバル 2005 の開催

高梁市では、「まなびピア」のまちづくり事業を受けて、「子育てにやさしいまちづくり」をめざして官学民が協働で、子育てについて共に学びながら、地域へメッセージ・情報を発信できればと「子育てふれあいフェスティバル 2005」を開催しました。公民館長さんや幼稚園から大学までの先生方、母親クラブやPTAの代表者、さらに、保健師や教育委員会職員などの行政関係者で実行委員会及び専門委員会を組織しました。昨年8月以降5回の会議を開き、



三沢老人クラブの体験活動コーナー

テーマや内容を考え、当日にむけて準備をすすめました。話し合いでは、地域社会づ

くりリーダーセミナーで学んだ委員さんが企画・準備・当日運営に中心となって活躍してくださいました。

フェスティバルは、参加者約1000人、係役員150人(学生ボランティア50人)と盛会に開催することができました。官学民が共に手を携へ、知恵と汗を流し、生涯学習を通して「元気なまちづくり」を進めていくよい機会に恵まれたとスタッフ一同感謝し、またがんばろうと思いを新たにしました。



オープニングでの合唱

早 島 町

早島町における「まなびピア」のまちづくり事業

早島町は、町民憲章に「生涯学習のまちづくり」をかかげて、町民総参加のまちづくりに取り組んでいます。「まなびピア」のまちづくり事業で、今まで進めてきた生涯学習のためのまちづくりから、生涯学習の成果を生かしたまちづくりへの第1歩を踏み出すこととなりました。生涯学習センターで実施された「地域社会づくりリーダーセミナー」の参加者が実行委員会を組織して、取り組みを企画していきました。今年度は、平成19年度の全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の開催に向けて、町民への啓発並びに参加気運の醸成を目的とした事業。そして、これからの早島町の地域社会づくりを担うリーダーの養成を目的とした事業を計画実施することになりました。

まずは、早島町の文化芸術の祭典として実施していた「文化の里フェスティバル」を発展させ、「生涯学習まつり」と改称しました。そして、各イベントを参加者が主体となって運営できるように改め、文化芸術の枠をこえて様々な立場の人や団体が「生涯学習まつり」の中で、成果を



生涯学習まつり「ステージの部」

発表したり、交流したりする場になるように働きかけました。また、様々な機関や団体と関連部局に「生涯学習まつり」に参画してもらうよう呼びかけ、従来の枠にとらわれない横断的なイベントに発展できるように配慮をおこないました。

現在、地域で活躍しているクラブ・グループやボランティアのリーダーが、各分野で優れた実践や取り組みをおこなっていますが、その学習成果を「生涯学習のまちづくり」に生かすことができればと考え、「はやしま生涯学習リーダーセミナー」と「はやしま生涯学習講演会」を企画しています。各分野のリーダーの方が、ワークショップや講演会を通じて交流を深め共通の目標をもつことにより、住民の参画協働によって早島町の地域社会づくりが大きく前進することを期待しています。

早島町では、「まなびピア岡山2007」開催をチャンスと捉え、生涯学習の成果を生かした地域社会づくりを住民の参画協働で推進していきたいと考えています。



生涯学習まつり「いきいき広場」

まなびピア岡山 2007 通信

「まなびピア鳥取 2005」に参加して

「まなびピア鳥取 2005」は、平成 17 年 10 月 9 日から 15 日まで、鳥取市を主会場として開催された第 17 回全国生涯学習フェスティバルです。全国フェスティバルは、生涯学習に係る活動を実践する場を全国的な規模で提供すること等を目的として平成元年から全国持ち回りで開催されています。

岡山県ブースの概要

岡山県の生涯学習を発信するために

岡山県は、輝き展示広場でブース出展を行いました。その内容をご紹介します。

大きくは 2 つの柱で行いました。ひとつは、岡山県の生涯学習推進の取組を全国に向けて発信するためのパネルによる展示と情報提供。もう一つは、「まなびピア岡山 2007」を PR するため、岡山への関心を高めてもらう体験参加型活動の実施です。岡山について関心のあることを書いていただくパネルは、完成すると「まなびピア岡山 2007」の文字が浮かび上がりました。体験活動では、生涯学習センターのぱるボランティアの方に活躍していただきました。

参加型パネル



おかやまびっくり シャーベット



瀬戸のそよ風 オリジナルうちわ



参加者の感想

渡辺美智子さん(早島町)

生涯学習フェスティバルの視察参加を決めた時、ただ普通の生活をしている私に何ができるかたいへん心配していましたが、会場のわくわく体験などを見ているうちに、いろんなブースを楽しんでいました。体験広場は普段の生活の中でしていることを、もう一歩踏み込んだ感じで、これなら私にもお手伝いできることがあるのではないかなと思うようになりました。年を重ねていてもできる、年を重ねているからできることがあると感じました。

日々の生活の中で「生涯学習」は、一人一人がされていること、しかし、言葉にすると大変なことのようにも思えます。一度にたくさんの事を目にし、体験したので上手く表現できませんが、人として終わるまで、学習しなければと思いました。

岡崎敬郎さん(ぱるボランティア※)

「まなびピア鳥取 2005」に 10 月 9 日一日参加させていただきました。参加の目的は、会場の様子を見学することと岡山ブースの補助をすることです。初めの見学は、いろいろな活動ができる体験テント村など実に数多くのブースで賑やかでした。岡山の体験コーナーでは「ドライアイスシャーベット」で多くの方が来られて、楽しみながら作ってられました。私もその準備や世話をさせていただき、また全国規模の活気あるイベントに参加させていただき充実した時間を過ごさせていただきました。

今度は、「晴れの国おかやま」から生涯学習の活動発表の場を提供し、一人一人の生涯学習への意欲を高め、そしてさらに学習活動への参加を促進する方を岡山の地域全体に広げその活力を全国に示せるように、活動を一層向上させたい。

岡 寿(岡山県生涯学習センター職員)

10 月 12 日(水)から 15 日(土)まで 4 日間まなびピア鳥取 2005 に出典ブースの運営に参加してきました。最終日(土)以外は、主に平日ということもあり、一般の参加者というよりも遠足の小・中学生がたくさん来ていました。

今回、パネル展示と体験コーナー(ドライアイスシャーベット・うちわづくり)を運営してみて、体験コーナーはたくさんの方が集まり、とてもにぎわいを見せていましたが、パネル展示はなかなか見てもらえなかったのを感じました。ブース自体も狭く、たくさんのブースがひしめき合っており、映像を使った紹介なども、どこのブースでも一般化していたので、パネルの前に実物を置いたりなど、アナログ的な発想の方が反対に目新しさを感じさせるのかもしれないと思いました。人目をひくパネルの工夫も必要だったと思います。

平成 19 年度に
岡山県で開催 !!



※「ぱるボランティア」は、岡山県生涯学習センターで活躍する「生涯学習ボランティア」の愛称です。

〈12月期〉報告

三学ばる マンスリー・トライアル

12月18日(日)に、生涯学習センター・烏城高校・児童会館の3施設(愛称:三学ばる岡山)が連携し、「三学ばるマンスリー・トライアル〈12月期〉」を開催しました。

「三学ばるマンスリー・トライアル」は、子どもたちに豊かな体験活動をしてもらおうと、生涯学習センターの「ばるボランティア」が中心となって毎月第1土曜日に行っています。12月18日はクリスマスやお正月にちなんだ内容で、普段よりコーナー数を増やして行い、350人の人でにぎわいました。



Let's make it!

コーナー

- クリスマスツリー作り
- クリスマスリース作り
- リースとツリーの飾り作り
- 松ぼっくりツリー作り
- 大絵描き
- クリスマスカード作り
- ミニ門松作り
- ドライアイスシャーベット作り
- ビニール凧作り
- わたがし
- プラネタリウム



松ぼっくりツリーを作ろう



サンタさんも登場!



クリスマスカードを作ろう



わたがし



ビニールだこを作ろう

演奏会 Let's sing!

- オカリナ
(たんぽぽさん)
- ハンドベル
(グリーングリーンさん)



ハンドベルの演奏



オカリナの演奏



ミニ門松を作ろう



クリスマスリースを作ろう



大絵描き



烏城高校や岡山大学のボランティアも大活躍しました。



『活躍☆キラリ』岡山県内の各市町村で地域社会づくりに活躍されている人やグループを紹介しします。

◆地域子ども教室「子どもの居場所づくり事業」

～わははルームの取り組み～

地域のコミュニケーションが希薄した現代、世代を超えた様々なふれあいの場を提供するために、商店街の空き店舗を活用した「子どもの居場所」を常時開設し、子どもの自主性や社会性、協調性を育む事業を実施しています。

開設日時

平日 午後3時～午後6時(放課後)
土曜日 午前10時～午後6時

長期休暇(夏休み)

平日 正午～午後6時
休日 日曜・祝祭日・水曜日

活動指導員

元保育士・大学生で構成
その他 ボランティア

安全管理指導員

60歳以上の定年退職者他

自由活動

(パソコン・卓球・ボードゲーム・囲碁将棋・読書等)



◆週末チャレンジ教室

～Kidsわいわいワークの取り組み～

「子どもの居場所づくり・わははルーム」と併用して、土曜、日曜日を利用した体験学習型の居場所を地域住民の協力のもと、年間6回程度実施しています。
(底引き網体験・キャンプ・夏祭り・クリスマストールペイント・3B体操教室・竹細工教室・アクセサリー教室など)



夏祭り Kids ふれあいパーク

NPOとともに楽しく活力ある協働地域社会づくり

～地域と子どもを元気にするプロジェクト！～

●NPO法人ふれあいサポートちゃていず

平成16年5月に備前市日生町の商店街に空き店舗対策として「夢ほっとプラザ」がオープンしました。これの2階部分を「子どもの居場所」としてNPO法人ふれあいサポートちゃていずが開放しています。子どもの自主性や社会性を育み、子どもたちが元気に楽しく生活していくことのできる地域づくりに取り組んでいます。

◆コミュニティビジネス経営講座

～岡山県とNPOとの協働事業の取り組み～

地域の課題を解決し、新たな雇用を創出するなど地域経済の活性化に資するコミュニティビジネスを推進するためのコミュニティビジネス事業者やNPO、創業予定者を対象とした経営講座を岡山県とNPO法人ふれあいサポートちゃていずが協働で開催しました。

講師は、現在実際にコミュニティビジネスをNPO法人化し、研究している県外の大学教授や経営コンサルタント等をお願いして全4回実施しました。

内容 コミュニティビジネスとは？成功のポイント
ビジネスプランの作成・資金計画
コミュニティビジネス実施施設の視察研修
コーチングとプレゼンテーション他



コミュニティビジネス経営講座

◆入園入学進級おめでとう会

～公民館大ホールを活用した取り組み～

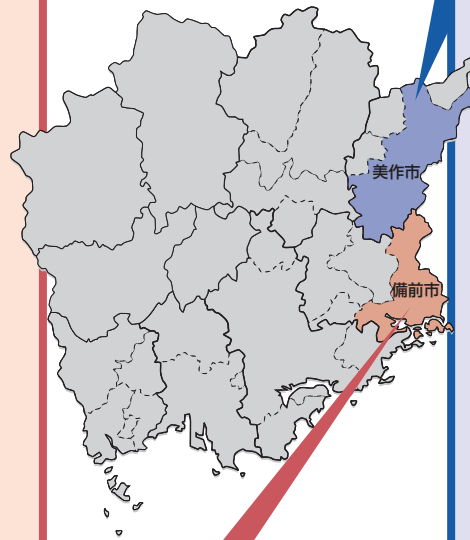
新年度、入園入学進級する子どもたちに、子どもを主体とするダンスやアトラクション、スクリーン紙芝居など、様々なステージを繰り広げる発表会を毎年春休みに開催しています。この催しは、小学5年～中学生が中心となり企画から子どもたちが参加し、音響や照明、司会進行と全て子どもたちが行っています。それを高校生や大学生、ボランティアがサポートし、毎年の恒例行事となっています。



トールペイント教室

備前市

美作市



◆美作市子ども会連合会

子ども会は、少子化により兄弟が少なくなっている中、年齢の違う子ども達が、一緒になって活動することで、年上の子にとっては、リーダーシップを発揮する場として、年下の子にとっては、具体的成長の目安を知る機会として、地域の子供達が兄弟のように仲良く成長していくことを目指しています。集団活動を通じて、子どもの自主性、創造性、社会性を育むため、それぞれの地域で、さまざまな児童健全育成活動を行っています。子ども会連合会は、単位子ども会に対して、活動助成を行うとともに、指導者の育成を行っています。

美作市子ども会連合会では、子どもフェスティバル、新春たこあげ大会の他、子ども会活動を支援していくリーダーの育成のため、リーダー研修会を年2回開催しています。



子どもフェスティバルの様子

青少年の健全育成を目指して

～すべての青少年の健やかな成長を願って～

◆自然体験活動

『トラちゃん田んぼ』新田博美

美作市の新名所となったトラちゃん田んぼの新田博美さんを紹介します。稲作を中心に専業農家として働かれています。稲作を通じて小さな町おこしができないかというのがきっかけで、平成15年に古代米を使い阪神タイガースのマークをかたどって田植えをしました。阪神の快進撃もあって多くのマスコミにも取り上げていただき、全国的にも有名となりました。

地域の子供たちにふれあいの場の提供と、農業と食育の大切さを伝えていきたいという想いもあり、タイ



トラちゃん田んぼ(平成17年)

今年度の子どもフェスティバルでは、伝統あそびや、バルーンアートの他、国体のキャラクター「ももっち」と一緒にももっち体操やじゃんけん遊びをして楽しみました。また新春たこあげ大会では、新春の夜空に自分達で作った手作り凧が舞い上がり、親子共に、昔ながらの遊びを通じて、自分の凧への愛着と、風と遊ぶ楽しさなど、日頃の遊びでは味わえない楽しさを感じ、元気いっぱい過ごしました。

子どもは遊び仲間を求めており、遊びを通じて社会の一員として必要な知識、技能、および態度を学んでいます。このような遊びの特徴をとらえ、健全な仲間づくりをすすめる、心身の成長発達に大切な活動づくりのため、今後も子ども会活動を広く進めていきます。



ヨーヨーつりの様子



ももっちと一緒に記念撮影

ガースマークの隣の田に平成16年には「ドラえもん」、平成17年には「ももっち」を作成することで、子どもたちの目を田んぼに引きつけていきました。多くの子どもたちが、家庭でも経験することの無い裸足でどろどろになりながらの田植えや、鎌を使っての稲刈り作業を体験しました。地域の大人たちとのふれあいの中で貴重な経験をすることにより、豊かな人間性や社会性が育まれていきました。



田植えの様子(オレンジのつなぎが新田さん)

新田さん個人のアイデアから始まった事業ですが、今では地域住民の一体となったイベントとしてすっかり定着しています。今年の絵柄はまだ考慮中というのですが、どのような夢を与えてくれるのか楽しみにしています。

M O V I E S

新着視聴覚教材 貸出無料

平成 17 年度 購入新着教材

16mm

- 2063 やさしいオオカミ(アニメ)
2064 ねずみくんのチョッキ③(アニメ)
2065 ちびねこコビとおともだち(アニメ)
2066 半落ち

DVD

- D0035 みんなのどうとくアニメ きつねとぶどう
D0036 みんなのどうとくアニメ 心の花たば
D0037 年中行事アニメーションシリーズ
Part 1、Part 2 (アニメ)
D0038 わらしべ長者

VHS

- V1588 そばの花さいた日(アニメ)
V1589 きずだらけのりんご(アニメ)
V1590 じごくのそうべえ(アニメ)
V1591 はだしのゲン(アニメ)
V1592 はだしのゲン2(アニメ)
V1593 金子みすゞ
やさしさの風景(アニメ)
V1594 子ども連れ去り被害防止
地域で考える防犯
V1595 はっきりことわろう
誘拐されないぞ!(アニメ)
V1596 みんなでつくる地域安全マップ
V1597 まさかの時!!
自分たちの力で生きのびられるように
V1598 地震防災待ったなし!
今、この備えがあなたを守る
V1599 ネットワークで防ぐ子どもの虐待
V1600 住宅火災から命を守る
火災発生!そのときあなたは?

- V1601 ぐるぐるタウンはなまるくん
はなまる交通安全(アニメ)
V1602 我が家の交通安全
父との約束
V1603 危ない! 運転中の携帯電話
V1604 見落とさない! 「衰え」の信号
高齢ドライバーの事故を防ぐ
V1605 インターネットはマナーが大切
V1606 架空請求のワナ
V1607 なくそう子どものネット悲劇
V1608 大人の居場所づくり
地域に根ざすボランティア活動
V1609 MOTTAINAI で地球を守ろう
V1610 ともだちいっぱい
0歳児からの社会性の発達を考える
V1611 ADHD 注意欠陥・多動性障害
その基礎知識と対応法
V1612 小学生の体験学習シリーズ
障害のある人との交流
V1613 小学生の体験学習シリーズ
お年寄りとの交流
V1614 みるみる社会科映像資料集 第1期
全10巻
V1615 みるみる社会科映像資料集 第2期
全10巻
V1616 みるみる社会科映像資料集 第3期
全7巻
V1617 調べてみよう! 私たちの方言
V1618 いのちこころの性教育シリーズ

視聴覚教材の利用の仕方

一教材の検索と貸出予約一

視聴覚教材目録がなくても
インターネットを使えば大丈夫!

①ホームページを使うと便利です

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

「ばるネット岡山」の「視聴覚教材情報」から検索できます。



②電話(086-251-9752)で予約します

- 3ヶ月前の月の初日から予約可能
- 1度に3本まで
- 期間は7泊8日以内(宅配の場合、配送期間も含む)

③借用申込書に記入後、 FAX(086-251-9757)または郵送してください

④教材の受け取り センターへ直接来所 または、宅配(送料は利用者負担)

三学はる岡山

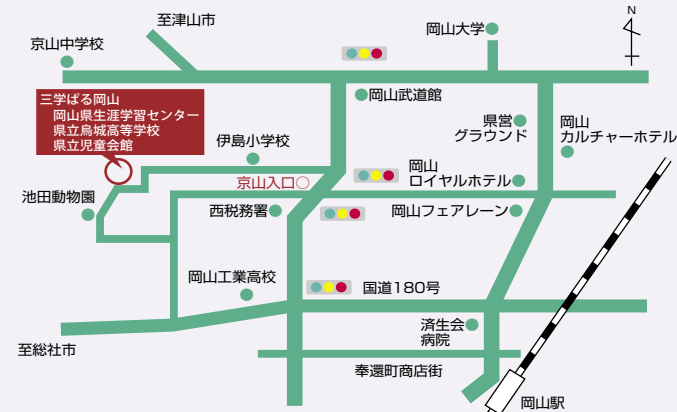
生涯学習とは、生活の向上、職業能力の向上や自己の実現をめざし、家庭、学校、地域社会、職場等のさまざまな場で生涯にわたって習い学ぶことです。

江戸時代の儒学者、佐藤一斎の著した『言志晩録』の中に、

「少にして学べば、即ち壮にして為すこと有り。壮にして学べば、即ち老にして衰えず。老にして学べば、即ち死して朽ちず。」という言葉があり、生涯にわたっての学習の大切さを説いています。

す。このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一带に県民の「少・壮・老」の三世代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学はる岡山」の愛称が付けられました。

交通案内 ACCESS MAP



車	●JR岡山駅西口から約5分 ●山陽自動車道岡山ICから約10分
バス	岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分(所要時間約13分)
徒歩	●JR岡山駅西口から約25分(約1.7km)

開所時間

平日(火曜日～土曜日)午前9時から午後9時まで
日曜日 午前9時から午後5時まで

休所日

月曜日、国民の祝日・休日、
12月28日から翌年1月4日まで

※月曜日が祝日又は国民の休日の場合、当日を開所し、翌日の火曜日を休所日にさせていただきます。

お問い合わせ先

- 講座
☎(086)251-9751(振興課直通)
- 教材・機材等の利用
☎(086)251-9752(情報課直通)
- 学習相談・こももセンター
☎(086)251-9758(直通)
- 施設利用
☎(086)251-9788(予約)
☎(086)251-9750(その他)

編集発行

三学はる岡山

岡山県生涯学習センター

〒700-0016 岡山市伊島町 3-1-1 TEL. 086-251-9750 (代表) FAX. 086-251-9757

平成 18 年 3 月発行

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています